

支 援 事 業 計 画

1 幼児期の学校教育・保育

◆提供体制の確保の内容及びその実施時期(年度別、施設型給付・地域型保育給付別)

支援事業計画における実績値の考え方

1号認定 1号認定を受けた子どもの人数＋幼稚園に通う市内在住の子どもの人数

2号認定 2号認定を受けた子どもの人数

3号認定 3号認定を受けた子どもの人数

※0歳児については、出生による増加を考慮し、年度末の人数

各認定別 学校教育・保育の量の見込みに対する確保方策(毎年4月1日現在)

平成27年度	1号	2号 (幼稚園希望)	2号 (保育希望)	3号 (0歳児)	3号 (1・2歳児)
量の見込み(計画値)【人】	496	90	1,172	86	701
実績値【人】		622	1,161	71	695
乖離率(実績値／量の見込み)		6.1%	-0.9%	-17.4%	-0.9%
確保の方策(計画値)【人】		804	1,202	103	736

平成28年度	1号	2号 (幼稚園希望)	2号 (保育希望)	3号 (0歳児)	3号 (1・2歳児)
量の見込み(計画値)【人】	511	93	1,197	89	713
実績値【人】		663	1,177	88	696
乖離率(実績値／量の見込み)		9.8%	-1.7%	-1.1%	-2.4%
確保の方策(計画値)【人】		813	1,253	111	758

※国の基本指針に基づく見直しの要否基準年度。

平成29年度	1号	2号 (幼稚園希望)	2号 (保育希望)	3号 (0歳児)	3号 (1・2歳児)
量の見込み(計画値)【人】	523	95	1,223	91	726
実績値【人】		608	1,200	79	719
乖離率(実績値／量の見込み)		-1.6%	-1.9%	-13.2%	-1.0%
確保の方策(計画値)【人】		819	1,287	111	758

◎実績について

平成27年度から平成29年度の実績値の推移について、1号認定子どもと幼稚園利用児童の合計人数は、年度によって増減が激しく、傾向を把握することは難しい状況ですが、保育園及び認定こども園利用者については、この2年間で約3.7%の増加となりました。

平成30年度	1号	2号 (幼稚園希望)	2号 (保育希望)	3号 (0歳児)	3号 (1・2歳児)
量の見込み(計画値)【人】	533	97	1,249	93	739
量の見込み(直近)【人】		631	1,181	72	727
乖離率(実績値/量の見込み)		0.2%	-5.4%	-22.6%	-1.6%
確保方策(計画値)【人】		819	1,287	111	758

平成31年度	1号	2号 (幼稚園希望)	2号 (保育希望)	3号 (0歳児)	3号 (1・2歳児)
量の見込み(計画値)【人】	536	98	1,276	96	752
量の見込み(直近)【人】		631	1,241	88	743
乖離率(実績値/量の見込み)		-0.5%	-2.7%	-8.3%	-1.2%
確保方策(計画値)【人】		819	1,287	111	758

《見直しについて》

平成30年度の3号0歳児の量の見込みに大きな乖離が認められるものの、女性就業率の上昇に伴う保育ニーズなどから、平成31年度には乖離幅の減少が見込まれることから、見直しを行わないことといたしました。

◎今後の方針等

増加する利用ニーズに対しては、保育所等の新設や、既存施設の職員配置、定員の見直し等により、受け皿を確保します。